

未完成の森の植樹と完成後の写真集の作成を考えています。詳細については現在検討中です

ニコニコボックス：	18日現在累計 768,100円
-----------	------------------

松本武司君 村上吉雄君 長谷川紀君 高野常雄君

(見附RC) 今日は大勢で20周年のPRに寄せていただきました。4月20日はぜひ見附へおいでくださるようお願い致します。

渡辺喜彦君 (三条RC) 今日には息子の誕生日なので、久しぶりにおじゃましました。

滝口恵介君 (三条南RC) 初めて貴クラブに寄せていただきましてありがとうございます。

梨木建夫君 五十嵐茂君 佐藤弘志君

社会奉仕事業の方針も決まり、目標額も出ました。今年は不景気のせいか例年より少し寄付が下回っているそうですが、何とぞのご協力を、よろしくお願いいたします。

高橋彰雄君 新年会では大きなブリを頂きました。ブリカマの焼物、サシミ、照焼とおいしく頂きました。子供達にも分けてやり今年はいい年になりそうです。ロイヤルさんから切って頂きました。石川さんありがとうございました。

斉藤興一君 雪解けに勢いつける小川かな

笹原壮玄君 皆様、春になってお元気そうですね、受付役ですが今月始めてです。一回休みがあったので久しぶりでお会いしたようです。

中條耕二君 見附クラブさん20周年おめでとうございます。是非参加します。

石川勝行君 ドノヴァンさんの卓話楽しく聞かせて下さい。

早川龍雄君 見附ロータリーの皆様ようこそおい出くださいました。長谷川さんこの夏よろしく願います。

大橋政雄君 ボックス協力。

本間建雄美君 大BOXに協力。

山崎勲君

*見附RC松本会員より 20周年記念事業の案内と参加のお願い

卓 話：「オーストラリアの原住民問題」 外山工業(株) MarkDonovan様

教科書では、オーストラリアを正式に発見したのは1770年にイギリス人のJames Cookということになっていますが、この言い方は非常におかしいと思います。というのは、最近の考古学によると、約5万年前に、オーストラリアに人類が到着したと言われています。Indonesia又はPapua New Guineaから海を越えて来て、オーストラリアの北部にあるArnhem Land と呼ぶ地域に上陸したということです。この移住は数年にわたって何回も繰り返えされました。しかし、その後、長い間、オーストラリアは外部の世界との接触をせずに孤立していました。

1788年からのイギリス人の移民によってオーストラリアの原住民社会は激しく変わりました。



人間にとって、住みやすい地域は雨の多い所です。オーストラリアでは東南部とTasmania島が、比較的に関雨が多くて、農耕又は牧畜には一番適しているため、白人はまずこの地域に移民を始めました。白人がこの地域に来るまでは、原住民の人口は約30万人でした。しかし、白人の移民が始まるとオーストラリア全土で、原住民は白人により土地を奪われ、更にその上、白人による殺戮や白人に移された病気、又は強制移住などで、原住民の人口が非常に減りました。タスマニア島とオーストラリア東南部では、原住民はほとんど死滅しました。

オーストラリアの原住民はアメリカの原住民と違って、白人の抑圧に対してほとんどしませんでした。つまり、オーストラリアの原住民は生来平和的な人類です。今でも先述のArnhem Land地域で狩猟・採取を主な生活手段としている原住民はまだいます。今日、原住民が多く住んでいる地域は、白人には住みにくい中央部と北部です。中央部は砂漠で、北部は熱帯です。つまり、原住民のほとんどは白人にとって住みにくい地域に住んでいるわけです。もちろん町に住む原住民もいますし、職を持って働いている人もいますが、残念ながら無職で、失業手当てを受けて生活している人のほうがたくさんいます。現在の原住民の生活は、地域によりますが、白人の植民と抑圧のもとにヨーロッパ化しています。

18世紀の終わりごろから今日にかけて200年間の白人の抑圧で現在の原住民はオーストラリア国内で白人と同じ国民だとの身内意識がないと私は思います。オーストラリア国民として認められたのはわずか35年前でした。それまでは、人口調査もなく、原住民に聞くと「私たちは人間として数えられなかった、家畜として扱われていた。」と言います。

現在のオーストラリアには、原住民について様々な問題が残っています。その一つに「盗まれた世代(stolen generation)」と呼ばれる人たちの問題があります。1960年代までの50年間にわたって、政府は白人の父親を持つ原住民の混血の子供を、原住民の家族から無理やりに引き離す“同化”政策を行いました。その時、警察官や保護官はアボリジニの集落の肌の白い混血の子供をすべて母親から無理やりに引き離しました。これに震えた母親たちは、子供たちを守るために子供たちの顔に木炭を塗ったり、藪の中に隠したりした。

次はオーストラリア各州に保護長官が任命されて、母親から引き離された混血の子供たちの正式の保護者とされました。そのときオーストラリア連邦政府又は各州の保護官は父親が白人である混血のアボリジニの子供を母親から引き離すことに全く躊躇しませんでした。彼らは原住民の母親は最初の悲しみを過ぎるとすぐに子供たちの事なんか忘れると言ってはばかりませんでした。オーストラリア政府は伝染病がはびこるアボリジニの集落から子供たちを守っていると国民に発表していました。その“同化”政策の結果、5万年の歴史を持つアボリジニの文化を知らず、自分の民族の言葉さえ話せなく、自分の出身も親さえも分からない原住民が多くいます。その人たちは自分がアボリジニだという意識もありませし、白人ではなく、有色人だということさえ認識していません。

この盗まれた世代についてオーストラリアの負の歴史を正面から扱った感動な映画(題名は「R